

ふるさと教育 取組事例

学校名	松江市立義務教育学校八束学園		
学年	主な教科等	主に関わる単元名	活用した教育資源 (ひと・もの・こと)
9	総合	職場体験活動	松江市内の事業所
ねらい	自分の未来を切り拓くための力をつける活動にする		
<p>1 取組の概要</p> <p>八束学園の周辺にある事業所を中心に、職業体験活動を実施した。八束地区以外にも体験場所として受け入れをしていただき、「ホテル一畑」や「自衛隊駐屯地」でも活動した。体験に向けた事前学習では、義務教育学校を終える学年として「社会の一員としての自覚」や、「挑戦する気持ち」、「学ぶ気持ち」、「感謝の気持ち」などがもてるように取り組んだ。</p> <p>体験を通して、生徒たちは普段生活している地域を支えている人々と直接触れ合い、その場所を利用する人々との交流等もあり、社会で働くことの大変さや、責任等も感じ取ることができた。こうした経験ができたことは、地域の人々の協力があってこそその学びであるため、感謝の気持ちを大切にしていきたい。</p> <p>体験を通して、生徒たちはまた一段と成長し、普段学校で学んでいることの大切さや、地域が抱える課題についても見えてきた。課題に立ち向かう上では、個人の力だけでなく、今回広がった人々との関係性や、今後出会う人たちと協力し、解決に向けて取り組んでいくことに期待したい。</p> <p>2 ふるさとの「ひと・もの・こと」をどのような力を付けるために、どのような意図をもって活用したか。</p> <p>(ふるさとへの愛着や誇り、貢献意欲の視点から)</p> <p>自分たちが生活する町の事業所に赴くことで、人々の働きによって生活が成り立っていることを学んだ。</p> <p>(学力育成の視点から)</p> <p>事前指導の中で、社会で働く人としての態度やマナーを学習した。</p> <p>3 児童・生徒に見られた変容(どのような力が身に付いたか等)</p> <p>(ふるさとへの愛着や誇り、貢献意欲の視点から)</p> <p>将来は自分たちが町を支える存在になれるよう、意欲を高めることができた。</p> <p>(学力育成の視点から)</p> <p>体験を通して、事前指導で学んだことの必要性を再確認し、貴重な経験を積むことができた。</p> <p>4 課題や今後の展望</p> <p>八束学園の実態として、松江市街の中心部から距離があり、幅広い業種を体験できる機会を増やすため、地域の交通手段等を有効に活用していきたい。</p>			

